



報道関係者 各位 【プレスリリース】

ネットヨタニューリー北大阪株式会社

2026年8月6日

豊中市主催『とよなかピッチ2026』に ネットヨタニューリー北大阪が登壇

結婚相談所「とよ婚。」の知見を生かした「出会いのインフラ」で、
少子化・定住課題の解決を提案

～常の中に自然なつながりを生み出し、「住み続けたいまち」の実現を目指す～



ネットヨタニューリー北大阪株式会社（本社：大阪府豊中市、代表取締役社長：小西敏仁）は、2026年7月31日（金）に開催された豊中市主催の「とよなかピッチ2026」において、「日常に出会いを生む仕組みによる少子化対策の提案 ～豊中から始める 少子化・定住への新アプローチ～」を発表しました。

当社は、結婚相談所「とよ婚。」事業で培ってきた「ご縁づくり」の知見を生かし、地域全体で人と人とのつながりを支える「出会いのインフラ」の構築を提案。地域の店舗や企業、公共施設など、日常的に人が集まる場所を活用し、自然な出会いや交流が生まれる環境づくりを通じて、少子化対策や定住促進につなげる新たなアプローチを示しました。

■ 「とよ婚。」が生まれたきっかけ

ネットヨタニューリー北大阪株式会社が結婚相談所事業「とよ婚。」を立ち上げた背景には、一人のお客様との出会いがありました。

当社のエンジニアスタッフは、お付き合いのあった独居のお客様から、まるで息子のようにかわいがっていただいていた。ある日、そのお客様はスタッフにこう語りました。

「本当は俺も、結婚したかったんや。お前みたいな息子がほしかったんや。」

しかし、その後、お客様とは突然連絡が取れなくなりました。心配したスタッフがご自宅を訪ねると、すでにお客様はお亡くなりになり、お葬式を終えられた後でした。

生前、お客様は「俺は子どもが欲しかったけど、仕事が忙しくて結婚することができなかった」と話していました。

その後もスタッフは今も悔いており、この出来事をきっかけに私たちは「企業として何かできることはないのか」を考え続けました。そして生まれたのが、結婚相談所事業「とよ婚。」です。

現在までに、すでに複数の会員様が成婚されており、新たな家族や人生のスタートが生まれています。

私たちはこれからも、一人ひとりのご縁を大切にしながら、人と人、人と地域をつなぐ取り組みを続けてまいります。

■とよなかピッチとは

「とよなかピッチ」は、豊中市が抱える地域課題の解決に向け、行政と企業・団体がそれぞれのアイデアや技術、ノウハウを持ち寄り、新たな連携の可能性を探るイベントです。

2026年は、WeWork御堂筋フロンティア（大阪市北区）にて開催され、約60の企業・団体から約100人が参加しました。



今回は、豊中市が提示する課題に対して民間企業から解決策を募る「リバースピッチ」8件と、企業が自社のアイデアやノウハウを発信する「ピッチ」5件が実施されました。当社は、その5社限定のピッチ登壇企業の1社として選出されました。

■「人は来ているのに、関係が生まれていない」—豊中市が抱える課題

「人は増えているのに、関係が増えていない」

豊中市は、交通利便性や住環境の良さから若い世代の転入が多く、「人は来ているまち」といえます。

一方で、人口動態を見ると、2016年度以降は出生数が死亡数を下回る「自然減」の状態が続いており、2016年度以降、自然増減はマイナスで推移しています（2016年度：▲72人、2017年度：▲119人、2018年度：▲279人、2022年度：▲1,395人）。

※出典：豊中市「令和5年度第2回 豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会 資料」

P5

その背景には、「人は来ているものの、地域の中で新たなつながりが生まれにくい」という課題があると考えました。

当社では、その要因の一つとして、日常生活の中で自然に人と出会い、関係を築く機会が減り、「出会いが非日常になっている」ことがあると考えています。

現在、出会いの多くは、マッチングアプリや婚活イベントなど、自ら行動しなければ得られない「特別な機会」に依存しています。

特に、地域へ転入してきた人ほど、地域との接点を持ちにくく、人とつながるきっかけがないまま孤立してしまうケースも少なくありません。

その結果、住みやすい環境があっても、人との関係性が育ちにくく、結婚や子育て、定住へとつながりにくい状況が生まれているのではないかと考えました。

■ 提案内容

当社は、こうした課題に対し、「出会いのインフラ」を地域に整えることを提案しました。

具体的には、地域の店舗や企業、公共施設など、住民が日常的に訪れる場所を活用し、暮らしの中で自然な交流が生まれる仕組みを構築します。

例えば、

- ・ カフェ
- ・ ジム
- ・ 美容室
- ・ 自動車ディーラー
- ・ 公共施設

などを活用し、趣味や価値観を共有できる小さなコミュニティや交流のきっかけを生み出していきます。

また、豊中市の各課が抱えるテーマに応じて、公共施設や地域拠点を活用した実証的な取り組みも視野に入れています。

【想定される取り組み】

- ・ 豊中市公式キャラクターのマチカネくんを活用したスタンプラリー
- ・ 多世代交流型イベント
- ・ 健康をテーマにした交流会
- ・ 子育て世代向けのコミュニティづくり
- ・ 地域企業との連携企画

「出会い」をイベントではなく、日常生活の中に組み込むことで、人と人が自然につながる環境づくりを目指します。

■ 目指すのは「住み続けたいまち」をつくること

本提案は、単なる婚活支援ではありません。

私たちが目指しているのは、「人がこのまちで生きていく理由」をつくることです。

人が住み続けるかどうかは、交通利便性や仕事だけではなく、人との関係によっても大きく左右されます。

豊中に来た人が、誰ともつながらないまま地域を離れていくのではなく、人と出会い、関係を持ち、「ここに居たい」と思える状態をつくること。

その結果として、結婚や出産、定住につながっていくと私たちは考えています。

■ 結婚支援から、地域のつながりづくりへ

ネットトヨタニューリー北大阪株式会社は、結婚相談所事業「とよ婚。」を通じて、これまで多くの「人と人のご縁づくり」に取り組んできました。

私たちは、その経験を個人同士の支援にとどめるのではなく、地域全体へと広げていきたいと考えています。

「結婚を増やす」ことだけが目的ではありません。

「このまちに住み続けたいと思える理由」を増やし、その先にある少子化対策や定住促進、地域活性化につなげていくことが、当社の提案する新しいアプローチです。

■ 交流会で寄せられた声

発表後の交流会では、多くの企業・団体の皆さまと意見交換を行いました。

参加者からは、

- ・「自動車ディーラーが婚活事業に取り組んでいるとは思わなかった」
- ・「ディーラーなのに婚活という切り口が印象に残った」
- ・「地域の店舗を活用した出会いの仕組みは面白い」

などの声が寄せられ、当社の取り組みに関心を持っていただきました。



■ 今後について

今後は、豊中市や地域企業、各種団体との連携可能性を探りながら、日常生活の中で自然な出会いが生まれる仕組みづくりを検討してまいります。

地域の課題を地域の力で支える「出会いのインフラ」を通じて、住みやすいまちから、「関係が生まれるまち」へ。

ネットトヨタニューリー北大阪株式会社は、結婚相談所「とよ婚。」で培ってきた「ご縁をつなぐ力」を生かし、地域に新たなつながりを生み出す可能性を探ってまいります。

■ ネットトヨタニューリー北大阪株式会社について

大阪府の北摂エリア（豊中・吹田・箕面・池田など）を中心にトヨタ正規ディーラーを展開。「地域密着・地域貢献」を企業理念の核に掲げ、モビリティ社会の発展を支えるだけでなく、独自の地域振興券発行（加盟店1,700）や、地域通貨「ファン」の運用、結婚相談所事業「とよ婚。」の運営、ロハスフェスタ万博やラーメンEXPOなど大型イベントステージの監修、新人研修で米を作り地域の子ども食堂に届ける活動など、豊かで活力ある街づくりに積極的に参画しています。

■ 本件に関するお問い合わせ・ご取材お申し込み先

企業名：ネットトヨタニューリー北大阪株式会社
担当者：広報室・畑 日瑤里（はた ひより）
電話番号：06-6863-0611
FAX番号：06-6863-6580
メールアドレス：n811595@netznewly.co.jp
本社所在地：大阪府豊中市稲津町2丁目4-1
公式ウェブサイト：<https://www.netznewly.co.jp/>